



学校だより

今中

No. 9

令和7年12月23日発行

今金町立今金中学校 学校教育目標

自学 自立 共生



令和7年度 重点教育目標

『自ら考え、表現し、ともに高め合う生徒の育成』
～自己存在感・共感的理解・自己決定の3要素を活かしながら～



「よくない思い出を、良い思い出に変える！」

校長 佐々木 弘司

いよいよ今年(令和7年)も残り1週間です。

この1年を長く感じるか、短く感じるか、人それぞれでしょうが、私はとても短く感じました。

先生方とともに生徒の成長を感じながら、充実した日々を過ごすことができたからでしょうね。

もう少しで新しい年、令和8年(2026年)を迎えることとなりますが、皆さんは、4月からのことを振り返ってみてどうだったでしょうか。楽しかったこと、うれしかったことがたくさんあったでしょう。逆に悔しい思いをしたり、辛い出来事もあったかもしれません。その良くない思い出も、考え次第では良い思い出に変えることができますか?

例えば、テストで思うような点数がとれなかったとき、その経験が次の努力につながったり、友人とのもめごとがあったとき、自らの行動を振り返ったり、人とのつきあい方を考えるきっかけになったこともあったのではないのでしょうか。

こんなふうに、そのことだけを取り上げれば、良くない思い出であっても、良い方向につなげることで、結果的に良い思い出にすることができるのです。

作家の木下晴弘さんという方の話ですが、クリスマスに我が子にプレゼントしたおもちゃが故障してしまい、店に電話するとメーカーに連絡してくれとのこと。メーカーに何度電話してもつながらず、子どもは泣き出してしまい、木下さんはふとあることを思いつき、もう一度店に電話したそうです。「修理はもういい、ただ私はお店から、物ではなく夢と感動を買ったことをわかってください」と伝えたそうです。すると、店員さんが何時間もかけて同じ物を探し、サンタクロースの格好で届けてくれたそうです。

悲しい思い出になるどころか、かえってすばらしい思い出になったのです。

どんな出来事も、自分の成長につながる大切な経験だと思えます。前にも言ったかと思いますが、私自身も「その時はきつかったけれど、過ぎてみれば、自分を成長させるための試練だったんだ」と思うようにしたと。

ですから、もし悪いイメージの思い出を抱えている人がいたら、「良い思い出に変えてみよう」という気持ちで振り返ってみてください。きっと前向きな気持ちになれるはずです。

最後に、保護者の皆様、地域の皆様には、今年も子どもたちを温かく見守っていただき本当にありがとうございました。よいお年をお迎えください。



生息する。(絶滅危惧種Ⅱ類)

日本に南下、河川・湖沼・海の近くに

タカ科ウミツシ属

カムチャツカで繁殖し、冬鳥として

今月の鳥は
オオツシ



保護者の皆様向け新入生説明会を11月27日(木)に開催。

また、6年生の体験入学も12月2日(火)に無事、終わることができました。この日、中心的に6年生の対応をする予定だった2年生が学年閉鎖でしたので、1年生は多くの場面で大車輪の活躍でした。この後、希望する6年生は週末を利用して、部活動体験を行う予定になっています。





12月は3年生のイベントが多い月。12月8日(月)には認定こども園いまかねにお世話になり、ふれあい体験教室を実施。当日はあいにくの天気でしたが、徒歩でこども園まで元気に移動しました。自身が幼い頃にお世話になったことのある先生に再会したり、園児たちの屈託のない言動に癒やされたり。そんな1日でした。



参観日

11月29日(土)に参観日を行いました。インフルエンザの急拡大により、実施できたのは1年生のみでした。

1年A組では体育を行い、跳び箱を中心とした授業を公開させていただきました。きぼう学級とかりば学級ではこれまでの成果の発表や販売実習などを行うことができました。販売実習には多くの1年生保護者の皆様にもご協力いただきました。

また、この日は1年生が以前に家庭科の授業で学習したおにぎりの作り方を各家庭で実践し、持ち寄り日でもありました。いつもより盛り上がったお弁当タイムでした。

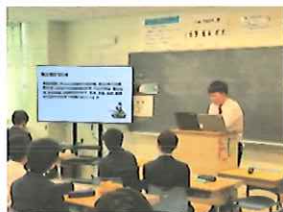


アダプテッドスポーツ体験

3年生が12月11日(木)に北海道教育大学岩見沢校の協力を得、アダプテッドスポーツ(障がいを持つ人たちも楽しめるように工夫されたスポーツ)の体験を行いました。緊張気味のスタートでしたが、後半は大きな歓声も上がるほどの盛り上がり。大変、貴重な経験をすることができました。



職場体験報告会



2年生は12月17日(水)に次年度、職場体験学習を行う1年生に対し、報告会を行いました。クイズやユーモアも交えた、先輩方の一生懸命な姿は1年生にしっかり伝わっていました。また、1年生からの質問にも、とても上手に答えていました。

こうして、今中の伝統が引き継がれていくのだと感じられる報告会でもありました。1年生は来年度の楽しみが、またひとつ増えたような様子でした。

学校便りタイトル思案中

この学校だよりのタイトルをすぐ言える方はどれくらいいらっしゃるでしょうか。答えは「今中」。今金中学校を略したものではあるもののややインパクトに欠ける感も否めません。

そこで、令和8年度4月号発行に向け、この学校便りのタイトル変更計画を進行中です。

全校生徒や生徒会の協力を得ながら、タイトルを公募し、5つにまで絞りました。

保護者の皆様にも投票していただきます。是非、ご協力ください。アンケートは明日、安心メールにて配信予定です。

タイトルが決定しましたら、改めて、お知らせします。



学校閉庁日のお知らせ

12月29日(月)から1月4日(日)までは学校閉庁日となります。緊急時等の連絡は今金町教育委員会までお願いいたします。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



学校の1年間は3カ月を残していますが、2025年の終わりが近づいてきました。本年中は保護者の皆様には温かい言動で今金中学校をお支えいただきました。本当にありがとうございます。2026年もこれまで同様、どうぞよろしくお願いいたします。皆様、良いお年をお迎えください。

